

意見交換会のまとめ

令和4年7月5日(火)18時半より、中央コミュニティセンターにて(仮称)西久保三丁目公園整備案に関する意見交換会を開催しました。
意見交換会には19名の方が参加し、様々なご意見をいただきました。
意見交換会での質疑応答は、以下のとおりです。

頂いた意見を**5つのカテゴリー**に分けて記載しております。

【1. 安全に関すること】:防犯カメラ、交差点、安全対策

【2. 環境に関すること】:虫、樹木

【3. 施設に関すること】:防災施設、雨水処理

【4. 利用に関すること】:利用ルール

【5. 周辺公園に関すること】:西久保児童公園

【1. 安全に関すること】

〈防犯カメラ〉

◆防犯等の安全対策として防犯カメラを設置してほしい。

⇒防犯カメラの設置による対策を行うのではなく、公園が地域に親しまれたくさんの利用者や周辺の皆様の目が犯罪等の抑止になると考えています。

しかし、防犯カメラの設置は全市的な課題として認識しており、引き続き設置場所や設置基準を整理し、防犯カメラ設置について検討を行っていきます。

〈交差点、安全対策〉

◆公園前にある交差点はよく事故が起こるため安全対策を実施してほしい。

⇒担当部署へ情報共有しました。

【2. 環境に関すること】

〈虫〉

◆虫の発生についてどのように対処するのか。

⇒虫については、自然由来であることから制御することは困難です。

しかし、人的被害が大きい樹種(サザンカ等)の植栽は現在行っていません。

〈樹木〉

◆公園の面積に対して、樹木が多すぎると思う。

⇒緑化推進を行う部署として多くの樹木を植樹することを検討していましたが、再度植栽計画を検討いたします。

◆季節を感じることができる樹木を植えてほしい。

⇒四季を感じることができるような植栽計画を再度検討いたします。

【3. 施設に関すること】

〈防災施設〉

◆防災施設の設置は検討しているか。

⇒過去は行政が手をさしのべる公助でしたが、現在は自助や共助、個人や地域が自ら行っていくという考え方に変わってきています。

武蔵野市は人口密度も多く、小規模な公園が多いことから災害時に市立公園に避難することよりも自宅が安全であれば「在宅避難」という考え方に移行しています。

そのため、今回の整備では防災的機能を備えた施設は積極的に設置いたしません、災害時の公園の在り方については、引き続き防災課と検討していきます。

〈雨水処理〉

◆雨水処理はどのような行うのか。

⇒透水性の高い施設を設置し、公園内で雨水浸透処理を行います。その他、敷地造成を原っぱ広場に向けて勾配をつける計画としています。

【4. 利用に関すること】

〈利用ルール〉

◆公園利用ルールを明確化してほしい。

⇒公園運用については、制札板で明記するルールをはじめ誰もが利用しやすい公園の実現に向けて検討を行います。

【5. 周辺公園に関すること】

〈西久保児童公園〉

◆西久保児童公園は、西久保児童公園は未就学児とその保護者が多く集まる公園である。しかし、コンクリート滑り台とブランコが使用禁止になっており、砂場も老朽化している。

新設公園の整備よりも既存公園の改修を進めてほしい。

⇒西久保児童公園のコンクリート遊具は設置から 30 年以上経過しており、劣化が顕著な状態です。毎年実施している遊具安全点検の結果を踏まえ、補修を繰り返し長寿命化を図ってきました。

しかし、令和3年度の点検結果を考慮しこれ以上の使用は危険と判断し使用中止としています。

今後の改修予定としては、令和4年度にコンクリート遊具の撤去及びブランコの修繕を行い、令和5年度に新たな遊具の設置と砂場の改修を実施する予定です。